

## 経済・雇用

## 外部環境（全国的すう勢、時代の流れ）

## 機会

- グローバル化の進展、アジアの人口増加と経済発展
- アジアの経済発展に伴う安全・安心、グルメ志向の高まり
- 6次産業化の拡大
- 航空自由化の進展、新幹線の札幌延伸
- 成長社会から成熟社会への転換（ライフスタイルや価値観の多様化）
- 災害リスクを回避する企業行動

## 脅威

- 人口減少による国内市場の縮小（道内市場も縮小）
- 全国的な少子高齢化の進行
- 国家財政・社会保障制度への不安
- 東日本大震災後のエネルギーへの不安
- 経済の低成長化、所得・雇用の不安定化

## 強み

- 北海道・札幌市には、豊かな資源（自然、食料）が存在する
- 地域ブランドの魅力度が高い
- フード特区、コンテンツ特区による規制緩和や国からの支援がある
- IT・バイオ・コンテンツ産業が集積している
- 道内外を繋ぐ人や物の流れの結節点である
- 道内の卸機能が集積している
- 道内の医療・介護機関が集積している
- 道内の高等教育機関や研究機関が集積している
- 自然災害のリスクが少ない

## 機会×強み⇒【強みで機会を活かす方策】

## ＜道外需要の取り込み＞

- 魅力的な地域資源を活かして道外需要を取り込みます。
  - ✓ 食品づくりから道外販路拡大までを支援します。
  - ✓ 道外から観光客（MICEを含む）を誘致します。
- 創造性を活かしてイノベーションを誘発します。
  - ✓ IT・バイオ・コンテンツ産業と既存産業の連携を促進します。
- 卸売機能の活用により道外需要を取り込みます。
  - ✓ 卸売機能の転換を図り道外需要を取り込みます。
- 札幌市の特性に応じた企業誘致を展開します。
  - ✓ 首都圏等のバックアップ機能を誘致します。

## 脅威×強み⇒【強みで脅威を克服する方策】

## ＜市場の変化への対応＞

- 社会的課題に対応する産業を生み出します。
  - ✓ エネルギー転換に対応したグリーンエネルギーに関する産業を生み出します。
  - ✓ 高齢者の増加に対応した健康・福祉に関する産業を生み出します。
- 札幌の経済を支える人材を育成・活用します。
  - ✓ 食や観光などの重点分野の産業を担う人材を育成・活用します。

## 内部要因（市の現状）

## 弱み

- 一人当たり市内GDPが低い
- 2次産業が脆弱である。
- 中小零細企業が多い
- 企業のグローバル化が進んでいない
- 質の高い観光施設やホスピタリティが不足している
- 道内外との交通ネットワークが活かされていない
- 道内分配型の経済に偏重している。
- 女性の有業率が低い
- 合計特殊出生率が低い

## ＜地場産業の基礎づくり＞

- ものづくり産業を振興します。
  - ✓ 国内外からものづくり企業を誘致します。
- 国際経済戦略を積極的に展開します。
  - ✓ アジアに対するマーケティング活動を促進します。
- 広域連携ネットワークの強化を図ります。
  - ✓ 広域経済圏における連携強化を進めます。
- 市民の潜在的な力を活用します。
  - ✓ 女性が活躍できるための環境づくりを進めます。

## 機会×弱み⇒【弱みを克服して機会を逃さない方策】

## 脅威×弱み⇒【弱みを克服して最悪の事態を招かない方策】